

調布市・電気通信大学の人工知能先端研究センター長井研究室にて。並んでいるのは歴代のプロトタイプ。株式会社ChiCaRo COOの安崎さん(画面左)は現在福岡県在住で、取材はChiCaRo越しに参加。安崎さんがChiCaRoを操作して、研究室にあるモニターと一緒に見たり、話し相手の方を向いてやりとりもできる。「相手の存在感が感じられ一緒に過ごせるのが良いところ。様々な場での実証実験を進めたいです」と阿部さん。



ChiCaRo プロジェクト

株式会社ChiCaRo COO 安崎 優太さん

電気通信大学 人工知能先端研究センター 特任助教 阿部 香澄さん

子育て中の孤独をテクノロジーで解消 遠隔でできる子育て支援

少子高齢化という大きな社会課題を抱える現在の日本。厚生労働省の人口動態統計によると、年間の出生数は2016(平成28)年以降は過去最少を更新し続けています。

その背景には、働く女性が増えたことや核家族化などの人々のライフスタイルの変化もあると考えられます。また地域のつながりも希薄になっており、そうした環境下での子育ては、子どもと1対1の時間を過ごすことの多い母親が孤独を抱えやすく、「産後うつ」や「ワンオペ育児」などのトピックも近年のニュースではたびたび取り上げられています。さらにコロナ禍によって地域のなかで気軽に交流できる機会が減ったことで、子育て中に必要な身近な仲間との関係性構築が困難になっています。

「遠くからの日常的なサポート」を実現したテクノロジー

そうした課題をテクノロジーの力で解決すべく誕生したのが、遠隔協同子育てロボット「ChiCaRo」です。離れて暮らす祖父母などが、画面の向こうからロボットを遠隔操作することで、子どもと話をしたり、おいかけて遊ぶなど、コミュニケーションを図りながら遊ぶことができます。ChiCaRoの開発に携わった、電気通信大学特任助教で博士(工学)の阿部香澄さんにお話を伺いました。

「料理や洗濯をするほんの少しの間でも子どもを見守ってくれる人がいるだけで、子育ての閉塞感が解消されると感じていました」

ご自身の経験から課題を設定し研究を進め、2017(平成29)年には電気通信大学発ベンチャーとして株式会社ChiCaRoの設立に携わりました。会社のコンセプト「子育ての『みかた』を増やす」について、株式会社ChiCaRoのCOO安崎優太さんは次のように話しました。

「まずは、親だけで子育てをするのではなく、遠方のご家族やシッターさんなど、一緒に子育てをする仲間(味方)を増やしてほしいという思いがあります。また、これまでの『当たり前』にとらわれず、子育ての視点(見方)を増やしていこうという意味も込められています」

日々の長い時間を子どもと2人きりという閉塞的な状況で過ごす親や、子育てを手伝いたいけれど離れているのでなかなかできないという祖父母側からの声も集まり、ChiCaRoの開発は進んでいきました。いくつものプロトタイプを経て、現在は子どもが安全に遊べ、祖父母世代が無理なく遠隔操作できるシンプルな機能を搭載したChiCaRoの実証実験が、一般家庭や保育



遠隔で子どもと遊べる！ ChiCaRoはどんなロボット？

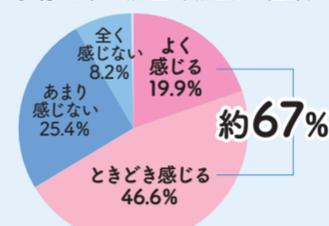
- ①かわいくてとっても丈夫**
丸みのあるフォルムで親しみやすく、子どもが力いっぱい遊んでも倒れにくく壊れにくい。
- ②アプリを通じたテレビ通話**
スマホやタブレットなどからシンプルなアプリで操作できるので、シニア世代にも使いやすい。
- ③身体を使った遊びができる**
アプリ上でロボットを遠隔操作しながら動き回る子どもを追いかけて、「ハンド」と呼ばれる受け皿を使っておままごともできる。
- ④発達凸凹の見える化**
子どもの振る舞いから嗜好を把握し、その子どもに合った発達を促す遊びを実施。そのデータからその子の発達の凸凹が見える化する(NEDOプロジェクトで開発中)。

詳しくは <https://www.chicaro.co.jp/LP>

多くの人が経験する子育て中の「孤独」とは

コロナ禍の2020(令和2)年、インターネットを通じて子育て中・経験者の1,000人にPIAZZA株式会社が行った調査(*)では、回答者のうち約67%が孤立や孤独を経験していました(男女別では女性：74%、男性：33%)。最も多くの人々が孤立や孤独を感じるのは「子どもと2人きりである」時、次いで「近所に悩みを共有できる友達がいない」時となり、日常のちょっとした時間や悩みを共有できる相手の存在が、子育てを楽しむための大きなポイントであることがわかります。

子育て中の孤立や孤独の経験



調査対象：地域SNS「ピアッツァ」ユーザー 調査時期：2020年10月7日～10月14日 調査方法：インターネット調査法 有効回答数：1,067
※「子育て中の孤立や孤独に関する調査」PIAZZA株式会社より抜粋